



2018 年度  
自由学園 最高学部（大学部）

# 科目聴講生 募集要項

～最高学部の講義を聴講してみませんか～

（1年間・半年など様々な受講が可能です）

最高学部は社会に向かって開かれた大学部を目指して、多くの開講科目を学外の方々にも開放しています。2017年度に対象科目を刷新し、より多くの科目で聴講を受け入れています。また今年度新たに開講する科目もあります。

社会人としての経験に照らして、それぞれの学問分野の現在に接していただくならば、必ずや新しい発見があるに違いありません。それは本学学生にとっても、大きな刺激となります。ぜひこの機会に、積極的にご参加くださるよう、お誘い申し上げます。

自由学園最高学部長 渡辺 憲司



## 科目聴講について

### 聴講期間

原則として学期ごと（春期：4月～7月・秋期：10月～2月）

通年科目は1年を通して聴講することも可能です

### 授業時間

1限（08：50～10：30） 2限（10：40～12：20）

3限（13：45～15：25） 4限（15：35～17：15） 5限（17：25～19：05）

### 注意事項

※上記の期間以外に補講を行うこともあります

※本学の行事や教員のやむを得ない理由により休講することがあります

受講手続き時に配布する年間予定表や、講義内でのアナウンスをよくご確認ください  
緊急の場合はご連絡します

※受講生が一定数に満たない時は、閉講することもあります

申込者多数の場合や、在学生の学習に妨げがあると判断された場合は、受講をお断りする可能性があります

※本学には購買部はございません

講義で指定された教科書や教材は、ご自身で書店等にてご用意ください

### 登録料・聴講料

※通年科目の半期受講の場合、単位は半分になり、聴講料も通年の半額となります

※他の受講生や在学生へ迷惑となる行為が認められた場合は、受講開始後であってもその後の受講をお断りすることがあります

その場合の聴講料の減額や返金はありません

### 図書館の利用について

※学内の図書館は聴講期間に限りご利用いただけます

詳細は聴講許可がおりた後でご案内します

### 個人情報

・聴講申し込みの際取得した個人情報は、自由学園最高学部の運営上の目的以外には使用いたしません

・履歴書・願書にご記入いただいた連絡先等に変更があった場合、必ず最高学部教師室へお知らせください

## 2018年度 最高学部 聴講可能科目

聴講可能科目は一覧のとおり、最高学部の教養科目と技能科目の中から  
総合、人文、社会、自然、語学、ライフデザインの6分野43科目です。

\* 科目履修後、当該科目の試験に合格したうえで請求があれば、履修証明書を交付します

\* 一度申し込んだ講座を変更することは出来ません

分野	科目名	担当教員	対象	曜日時間	期間	単位
総合	フィールド研究基礎	杉原 弘恭, 吉川 慎平, ほか	2年	月2	秋期	2
	学園教育の基盤ともいべきフィールド研究（「本物に触れる」）の基礎講義を多面的に行う。					
総合	方法論基礎・人間論	咲花 昭嗣, 杉原 弘恭, ほか	2年	木2	春期	2
	人文学・社会科学・自然科学・形式科学の基礎的な方法面や論文の書き方を学び、アプローチの例を人間をテーマに学びます。					
総合	地球市民教育フォーラム	高橋 和也, 咲花 昭嗣, ほか	1～4年	土2	通年	0
	年3回の特別講義。いまの社会が抱える課題と、より良い社会を創り出していくために必要な視座を獲得することを目指す。新たな気付きと知見を得る貴重なチャンスになるので、多くを学ぶ機会にしてほしい。 (4/14, 9/29, 2/16の予定) (聴講申込・詳細は自由学園webサイトをご覧ください。)					
総合	マネジメント講座 F	水嶋 敦, 小堺 康弘, ほか	3, 4年	土3	秋期	1
	今や企業や団体は、人や社会と良好な関係なしに存続できない時代になっている。企業や団体で“人を大事にする経営”を実践している経営者の講話を聴き、経営者の思考や姿勢を学ぶ。					
人文	比較映画論	関根 英二	1～4年	日程参照	集中	2
	テーマごとに日・米の映画をペアで選び、日米文化の同じと違いをめぐる議論を重ねていく。前半二回は<人生の意味>、<家族>という普遍的なテーマ。後半二回はグローバル化する現代世界を背景にした<差別と恋愛>、<異国体験の現在>というテーマ。世界文化の中を生きる日本文化と日本人の現在を問い直す機会にしたい。 (2/12の2～4限, 2/14の1・2限, 2/18の2～4限, 2/20の1・2限) (2/13 (水) 18:30～20:00特別講演「カズオイシグロと村上春樹—海外から見た日本文学の視座」予定)					
人文	現代史入門	市岡 揚一郎	1～4年	火2	通年	4
	「全ての歴史は現代史である」(イタリアの哲学者・クローチェ)の言葉通り、歴史を学ぶことは、今現在、自分が現代社会でどのような位置にあり、直面している問題をどのように考えたらいいのかを明らかにしてくれる。人は後ろを向きながら前に歩いていく。とりわけ、高校の歴史の授業は、縄文時代から始まって江戸末期あたりで時間切れになってしまうケースが多く、現代史の素養が不十分な成人を数多く送り出している。これが現代日本の最大の問題点。歴史を学ぶことを通じて、学生一人ひとりに現代社会に生きる座標軸を持ってもらうようにするのが授業の到達目標。					
人文	考古学	奈良 忠寿	1～4年	火2	通年	4
	学園内に保管されている考古学資料を活用し、考古学的視点による日本の原始・古代の歴史を学ぶ。主に講義形式で展開するが、作業・実習も含めた履修者・教師双方向からのアクションが生まれるような方法も時に取り入れる。到達目標は、知識だけでなく思考方法も理解し、自身の「武器」として使えるようになること。					

分野	科目名	担当教員	対象	曜日時間	期間	単位
人文	哲学・思想 1	谷 博行	1年	水1	春期	2
	西洋哲学の古代、中世を取り上げ、西洋の思想の基礎である、真理、普遍、客観がどのようにとらえられたかを理解することを目標とする。その際、多くの場合、それらは神あるいは絶対者と呼ばれるが、あくまでも哲学として取り上げていくつもりである。					
人文	日本文化史	渡辺 憲司	2~4年	木4	通年	4
	旅の持つ<文化>の意味を如何にとらえるか。又、<旅>そのものが、日常性と如何に関わるのか。日本の紀行文学の歴史を考えながら、自己の<旅>の意味を考える。紀行文学への理解を深め、自らの執筆にも応用する。					
人文	日本文学	室永 優子	2年	金4	通年	4
	自分が生まれ育ったこの日本という国の「文化」。それは知らず知らず、自分の一部になっている。講義を通してそういう知らなかった「自分」を発見していく。また、国際社会の中で今、日本文化に何ができるか、どういう存在意義を持っているかを探りたい。					
情報	IT社会基礎	杉原 弘恭,ほか	1年	水1	秋期	2
	日本も「就社」から「就職」、「学歴・肩書き」から「資格・キャリア」社会になってきています。本講義は資格取得のためのハウツー講義ではなく、IT化した社会で働くために必要な情報・経営・財務分析の基礎知識を広く学び、背後にある基礎的な考え方やロジカルな思考を学ぶことを目標とします。					
情報	情報理解基礎	大柳 陽一	1年	木2	春期	2
	「情報を得ること」と「情報を発すること」。これらは現代社会に生きてゆくうえで、最も重要な素養の一つです。本講義ではそれらの「品質」を高めるための方法とは何かについて考えます。並行して「知識とは何か」についても検討します。 (ノートパソコン持参が望ましい)					
情報	情報活用実習	大柳 陽一	2年	木3	通年	4
	本講義の目的は、身の周りの事象をどのように捉え、情報化が可能であるか、及び、その一連のプロセスを学ぶことと、得られた情報を再構成すること、即ち「システム」とは何かを考えることにあります。生活の中の様々なモノに焦点をあて、それらがどのように成立しているか、それぞれの関わりや仕組みについて掘り下げます。 (ノートパソコン持参のこと)					
社会	経営と経済・社会	杉原 弘恭,ほか	1年	月2, 水3	通年	4
	社会科学（経営学・経済学・社会学）の基礎を学ぶことを通じて、理論的な思考法を身に着けることを狙いとします。現実には起こっている経済・環境・社会問題を表面現象的にとらえるのではなく、そのメカニズムを理論的に理解でき、問題解決を考えられることを目標とします。 (春は月2・秋水3に行く)					
社会	企業・業界分析	杉原 弘恭	4年	月5	秋期	2
	就職の際の会社分析、仕事での相手企業の把握や投資などで求められるようになっている、国際会計対応の財務3表から、企業を分析できる力だけではなく、財務3表を経営立案に使う力を養います。					
社会	国際関係論 S	西崎 香	1~4年	火3	春期	2
	この先10年は世界情勢が激変する。地政学、経済、政治、社会など幅広い分野で20世紀から引きずってきた「負の遺産」との対応と清算が本格化するからだ。高齢化で先細りが懸念される日本の活路は国際関係だ。激動期を生き残るには情報の質と量が決め手になる。カギを握るキーワードで世界を展望し、その潮流を読み解く。					

分野	科目名	担当教員	対象	曜日時間	期間	単位
社会	国際関係論 F	西崎 香	1~4年	火3	秋期	2
	この先10年は世界情勢が激変する。地政学、経済、政治、社会など幅広い分野で20世紀から引きずってきた「負の遺産」との対応と清算が本格化するからだ。高齢化で先細りが懸念される日本の活路は国際関係だ。激動期を生き残るには情報の質と量が決め手になる。カギを握るキーワードで世界を展望し、その潮流を読み解く。					
社会	グローバル化とは	郷田 敬	2~4年	水4	通年	4
	グローバル化という表現が、現在の世界を一言で説明するような感覚で使われ、世間を賑わせている。この講座ではグローバル化とは何かを理解し、それが我々にどのような影響や課題をもたらすかを色々な角度から学んでいく。15世紀以降の近代世界を俯瞰し、今日の世界に出現しているグローバル化の諸相を検証していく。					
社会	経営学	杉原 弘恭	3, 4年	木3	通年	4
	どのような分野の仕事に従事しても、随所でマネジメント能力が求められることから、応用がきく基礎的な考え方・見方を習得し、マネジメントからガバナンス能力へ発展させることを目標とします。					
社会	生活とデザイン	中村 祐二	2~4年	木3	通年	4
	デザインとは美しい形をつくるだけでなく、生活の中に新しい“考え方”や“モノ”を創り出すことです。変化する生活の事柄をみつめ、デザインの考え方を生かしてこれからの生活をどのようにデザインしてゆくか具体的なモノを通して考えます。					
社会	教育と社会	咲花 昭嗣	2年	木4	通年	4
	「教育」を見るまなざしが人によって大きく異なるのは、それが自分自身の体験・経験と深く関わっているからである。この講義では、多面的に「遊ぶ」「学ぶ」「関わる」といった営為を見ることで、教育に対する新しいまなざしを獲得したい。					
社会	ジェンダー論	咲花 昭嗣	3, 4年	金3	春期	2
	人間を社会的存在だとみれば、その人間をカテゴライズしてとらえることは社会を単純化して理解することにつながる。それは理解しやすい一方で、単純化することによって見えなくなる部分もあるのではないか。この講義では、ジェンダーを切り口にして、人間と社会の相互関係を改めて問い直してみたい。					
社会	心理学	竹渕 香織	2~4年	金4	通年	4
	心は「目に見えず、どこにあるのかも定かではない」という曖昧なもの。心理学は、行動や身体からの反応から心のメカニズムを科学的に解明しようとする学問である。本講義では心の仕組みや働き、健康な心の発達、障害や不適応などの心の問題という視点から心理学を学ぶ。心理テストやワークを通し自分自身への理解を深めていく。					
自然	生物科学特論 S	柏木 めぐみ	2年	月2	春期	2
	地球上に存在する多様な生物について、生物学という分野を通して学ぶ。さらに身近な栽培種や家畜がどのような育種過程を経て利用されてきたのか、生物生産学的な知見を通して理解する。そして生命現象について、様々な段階を切り口にして生物の生活を理解する。					
自然	公衆衛生	夏井 正明	2年	月2	春期	2
	将来にわたって必要となる「医学・医療」の諸問題についてわかりやすく解説する。数多くの健康情報が巷には氾濫しているが、正確で客観的事実（エビデンス）に基づく最新の医学知識は、これから質の高い生活をおくる上で欠かすことのできないものであると考える。					

分野	科目名	担当教員	対象	曜日時間	期間	単位
自然	地球システム科学	星川 熙	1年	火1	通年	4
	<p>春期には地球が誕生するまでの宇宙の進化のプロセスと、人類が利用可能な地球の資源について調べます。秋期には主に環境汚染について調べ、さらに宇宙の終焉についても調べます。</p>					
自然	物体の運動と力	星川 熙	2年	火2	春期	2
	<p>自然現象を物理的な側面から理解しようとするときの基礎的な法則である力学について勉強します。また、力学には自然科学の考え方が凝縮されており、今後皆さんが自然科学の諸分野の勉強をする際に助けになることでしょう。</p>					
自然	人体生理学	夏井 正明	3, 4年	水1	通年	4
	<p>ヒトが「生きている」状態とはどのようなことか、最新の知見に基づき平易に解説する。身体はその外部環境・内部環境の変化にとまかない、どのように対応「変化」をしているのか、日常生活の中で感じる様々な疑問に答えるかたちで、エビデンスに基づく「ヒトの生理（機能）」がわかるように解説する。</p>					
自然	栄養学	深川 卯子	2年	水3	秋期	2
	<p>栄養学の基礎や食事との関係などを学び理解すること。今後の生活に活かし、心身共に健康な生活ができるようになること。食べ物の選び方や、食べ方が健康に大きな影響をもたらすことを知り各自が食生活を賢く選択できるようになること。</p>					
自然	生物科学基礎 1	梶野 ルミ子	1年	木1	秋期	2
	<p>4テーマをグループで学びあう。中高で学んだ生物学の知識を思い出し、理解を深めながら生物科学におけるものの見方、考え方を確立する。これらを最終的にレポートとしてまとめる。</p>					
自然	物質の構成要素と性質	神 明久	1, 2年	木2	秋期	2
	<p>本講義は、前半は水という物質を通して、原子とそれらが作る分子の特性について理解を深める。後半は、合成や定性、定量の実験を通して、化学反応における様々な分子の変化を体験的に学ぶ。</p>					
自然	生物科学特論 F	梶野 ルミ子, 畠山 瑛子, 蟻川 謙太郎	2年	木3	秋期	2
	<p>生物学における基本的な考え方を知ること。行動の基盤としての神経系の働きを理解すること。研究方法には、それぞれの可能性と限界があること。 (前半は木3に行い、後半部分は2/12, 13 (いずれも2-4限)に行う)</p>					
自然	情報の表現Ⅲ	大柳 陽一	4年	木4	通年	4
	<p>表現方法としての、写真画像や映像／音響の意味を考えるきっかけを作りたいと考えます。カメラの構造から写真撮影や映像収録の作業など、技術的な側面を踏まえたうえで、ドキュメンタリーや映画などの映像表現の意味を考えるスキルを身に付けることがねらいです。 (ノートパソコン持参のこと)</p>					
語学	聖書の原語	松坂 政広	1~4年	火3	通年	2
	<p>生きること、生活することを学ぶという学問を、英語を介して、聖書の原語（ヘブル語・ギリシャ語）で探求します。わたしたちの存在の基盤、生きる証、生きる知恵、生きる希望の4つのカテゴリーで以下の事らを考察します。</p>					

分野	科目名	担当教員	対象	曜日時間	期間	単位
語学	中国語 1	内田 知行	1~4年	月4	通年	2
	教科書の『いぶこみ』は「異文化コミュニケーション」の意味です。異文化に出会う楽しさを皆さんといっしょに毎週味わいたと思います。ビジュアルでやさしい教材です。春期が終了したら、夏休みに上海のスターバックスでコーヒーが注文できますよ。秋期が終了したら、春休みに北京郊外の万里の長城に遊びに行きましょう。					
語学	中国語 2	羅 敏	2~4年	月3	通年	2
	中国で日常生活を送ることを想定したトピックについての会話レッスンを行います。学習を通して、中国への関心・理解を深め、外国語を学ぶことの楽しさを実感できる講義にしたいです。目標は中国での生活・学習や旅行の際の基本的な会話ができるレベル（中国政府公認の中国語資格HSK 3級レベル）に到達することです。 (中国語1を履修済みの者のみ登録可能。ただし中級以上の語学力のある者はその限りではない)					
語学	デンマーク語 1	Lise Schou	1~4年	月4	通年	2
	1. 基礎語彙や文法を学び、デンマーク語で表現する。 2. 趣味、家族、学校の日課や計画などについて、情報を交換し、話しをできる。 3. デンマーク語の発音を理解する。					
語学	デンマーク語 2	Lise Schou	2~4年	月3	通年	2
	1. 基礎語彙や文法を学び、デンマーク語で表現する。 2. 趣味、家族、学校の日課や計画などについて、情報を交換し、話しをできる。 3. デンマーク語の発音を理解する。 (デンマーク語1を履修済みの者のみ登録可能。ただし中級以上の語学力のある者はその限りではない)					
語学	ネパール語 1	吉元 菜々子	1~4年	水4	通年	2
	この授業では、ネパール連邦民主共和国の公用語であるネパール語を学びます。春期では文字の読み書きとネパールワークキャンプに向けた実践的な表現の習得を、秋期ではより細かな文法レベルでのネパール語の理解を目指します。授業ではネパールの歴史や文化にも触れ、言語だけに留まらない異文化理解にもつながっていきます。					
語学	ネパール語 2	吉元 菜々子	2~4年	水3	通年	2
	すでに「ネパール語1」を履修した学生を対象に、より高度なネパール語の習得を目指します。この授業で学ぶ文法事項を理解すれば、ネパール語での日常会話が一通り可能になります。日本語で思考しネパール語に翻訳するのではなく、ネパール語で思考しつつ話すための基礎作りがこの授業の最終目標です。 (ネパール語1を履修済みの者のみ登録可能。ただし中級以上の語学力のある者はその限りではない)					
ライフデザイン	スポーツと生きがい	早野 曜子	1, 2年	木2	秋期	2
	スポーツとは何か。スポーツは生きがいにどのように関わっているか。生涯にわたりスポーツと関わることの意義やその重要性について理解を深める。スポーツの概念が文化により異なること、文化としてのスポーツなど事例を挙げながらスポーツを多角的にとらえる視点を養う事を目的とする。					
ライフデザイン	生涯発達論 S	榎田 二三子	1年	金2	春期	2
	「子どもの育ちと生活環境について理解する」 ・乳幼児期の子どもは遊びや生活を通してどのような体験をし育つのか、成長・発達を支えるものは何かについて理解している。 ・乳幼児期に育てたい内容を理解している。 ・社会の一員として、子どもたちの未来に何ができるかと考える姿勢を持っている。					
ライフデザイン	生涯発達論 F	溝端 光雄	1年	金2	秋期	2
	生涯発達論（秋期）は、青壮年期から死に至るまでの心身機能の変化とその維持増進に関する講義です。生理学・心理学・老年学・工学などの基礎知識を基に、人の老化とその遅延に関する個人的対応や社会的対応について12回にわけて講義します。					

## 出願資格・手続き・問合せ先について

	一般聴講	リビングアカデミー(LA) 学生聴講
出願資格	高等学校卒業程度の学力を有し、 下記A～Cのいずれかに該当する者 A：自由学園卒業生 または中途退学者 B：自由学園関連団体の方 (現・旧保護者会、友の会、協力会員 <sup>*</sup> 、婦人之友社など) C：上記以外 ※協力会はどなたでも入会できます。詳細は自由学園webサイトをご覧ください ※地球市民教育フォーラムはどなたでも聴講出来ます。詳細は自由学園webサイトをご覧ください	リビングアカデミー2018年度在学学生 <sup>*</sup> (リビングアカデミーとの同時出願可能) ※2018年度のリビングアカデミー学生以外の方は、左の一般聴講をご覧ください。2017年度までのLA学生でも、2018年度に在学しない方は一般聴講で出願ください
	出願書類をご希望の方は、住所・氏名・電話番号・希望する講義名を明記の上、120円切手を同封して下記担当までお申し込みください ①願書(所定用紙) ②履歴書(所定用紙)…初めての出願者のみ ③写真(縦3cm×横2.5cm)2枚 スピード写真可、再出願の場合は1枚で良い ④健康診断書(所定用紙) ※健康診断書は胸部X線必須、1年以内の診断書を提出してください ※職場・保健所等の医療機関で1年以内に受診した場合は、既にある診断書のコピー、または証明書の提出で良い	出願書類はリビングアカデミーの入学関連書類と共に下記リビングアカデミー事務局までお申し込みください ①願書(LA用所定用紙) ②健康診断書(LA用所定用紙) <sup>*</sup> ※リビングアカデミー入学決定後に提出で良い
出願書類	・期間：2018年3月5日(月)～3月31日(土)必着 ・方法：下記窓口へ郵送 または 持参 ※提出場所・持参可能時間は下記問い合わせ先をご確認ください ※秋期開講科目は9月末日を締切とします。各締切日を過ぎた後の申込は、各問合せ先へご相談ください ※一度申し込んだ講座を変更することは出来ません	・期間：2018年3月5日(月)～3月31日(土)必着 ・方法：下記窓口へ郵送 または 持参
	・選考：書類選考 ・発表：書面にてお知らせいたします ※講義によって、面接を行なう場合がありますので、該当者は出願受付後に連絡いたします ※聴講許可がおりた場合、その連絡にあわせてその後の手続方法、学費の納入についてお知らせいたします	・選考：書類選考 ・発表：書面にてお知らせいたします
選考	・登録料(初出願者のみ) …出願資格…A・B：1,000円／C：6,000円 ・聴講料…1単位につき12,000円 ※単位数は中頁をご参照ください(2単位・4単位の科目は、上記の金額に単位数をかけた金額になります) ※講義開始後、途中から受講した場合や、欠席した場合の聴講料の減額や返金はありません ※受講生が一定数に満たず閉講となった場合は、登録料・聴講料を返金いたします ※テキスト代をご負担いただく科目や、各自でテキストをご用意いただく科目もあります	・登録料…無料 ・聴講料…1単位につき6,000円 ※別途リビングアカデミーの学費が必要です
	宛先：自由学園 最高学部教師室 科目聴講担当 電話：042-422-4389(直通・Fax兼用) mail：auditor@jiyu.ac.jp 時間：9:00～17:00(昼食時を除く) (土曜は正午まで、日曜・祝日は休室) 住所：〒203-8521 東京都東久留米市学園町1-8-15 web：http://www.jiyu.ac.jp/ ※都合により担当が対応できない場合もあります。後ほど担当よりご連絡いたします。	宛先：自由学園 リビングアカデミー事務局 電話：042-428-3876・042-422-1094(直通・Fax) mail：la@jiyu.ac.jp 平日：9:00～17:00(昼食時を除く) 土曜：9:00～12:00
学費	宛先：自由学園 最高学部教師室 科目聴講担当 電話：042-422-4389(直通・Fax兼用) mail：auditor@jiyu.ac.jp 時間：9:00～17:00(昼食時を除く) (土曜は正午まで、日曜・祝日は休室) 住所：〒203-8521 東京都東久留米市学園町1-8-15 web：http://www.jiyu.ac.jp/ ※都合により担当が対応できない場合もあります。後ほど担当よりご連絡いたします。	宛先：自由学園 リビングアカデミー事務局 電話：042-428-3876・042-422-1094(直通・Fax) mail：la@jiyu.ac.jp 平日：9:00～17:00(昼食時を除く) 土曜：9:00～12:00
	宛先：自由学園 最高学部教師室 科目聴講担当 電話：042-422-4389(直通・Fax兼用) mail：auditor@jiyu.ac.jp 時間：9:00～17:00(昼食時を除く) (土曜は正午まで、日曜・祝日は休室) 住所：〒203-8521 東京都東久留米市学園町1-8-15 web：http://www.jiyu.ac.jp/ ※都合により担当が対応できない場合もあります。後ほど担当よりご連絡いたします。	宛先：自由学園 リビングアカデミー事務局 電話：042-428-3876・042-422-1094(直通・Fax) mail：la@jiyu.ac.jp 平日：9:00～17:00(昼食時を除く) 土曜：9:00～12:00
出願・問合せ先	宛先：自由学園 最高学部教師室 科目聴講担当 電話：042-422-4389(直通・Fax兼用) mail：auditor@jiyu.ac.jp 時間：9:00～17:00(昼食時を除く) (土曜は正午まで、日曜・祝日は休室) 住所：〒203-8521 東京都東久留米市学園町1-8-15 web：http://www.jiyu.ac.jp/ ※都合により担当が対応できない場合もあります。後ほど担当よりご連絡いたします。	宛先：自由学園 リビングアカデミー事務局 電話：042-428-3876・042-422-1094(直通・Fax) mail：la@jiyu.ac.jp 平日：9:00～17:00(昼食時を除く) 土曜：9:00～12:00
	宛先：自由学園 最高学部教師室 科目聴講担当 電話：042-422-4389(直通・Fax兼用) mail：auditor@jiyu.ac.jp 時間：9:00～17:00(昼食時を除く) (土曜は正午まで、日曜・祝日は休室) 住所：〒203-8521 東京都東久留米市学園町1-8-15 web：http://www.jiyu.ac.jp/ ※都合により担当が対応できない場合もあります。後ほど担当よりご連絡いたします。	宛先：自由学園 リビングアカデミー事務局 電話：042-428-3876・042-422-1094(直通・Fax) mail：la@jiyu.ac.jp 平日：9:00～17:00(昼食時を除く) 土曜：9:00～12:00

最高学部4年課程3年次への編入学を希望する方は、最高学部教師室へお問い合わせください。

受験資格：自由学園最高学部2年以上の課程を卒業または修了した者